

令和3年5月28日

長崎市小学生バレーボール連盟
登録チーム 各位

長崎市小学生バレーボール連盟
理事長 有田 太二

第41回全日本バレーボール小学生大会長崎市予選大会の日程変更 及び 今後の大会日程の変更について

若葉の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。

緊急事態宣言が日本各地で発令され、長崎市においても5月31日まで非常事態行動の徹底が宣言されています。皆様におかれましても、日々のクラブ活動の自粛・制限を余儀なくされ、今後の活動の見通しが立たず、不安がつきない毎日だと思われまます。

さて、過日、長崎市小学生バレーボール連盟事務局を通して、第41回全日本バレーボール小学生大会全国大会の中止と第41回全日本バレーボール小学生大会長崎県大会の延期（8月末開催予定）のお知らせを行いました。

長崎市小学生バレーボール連盟でもこうした大会延期の状況を受け、第41回全日本バレーボール小学生大会長崎市予選大会の延期を改めて決定しました。大会日程につきましては、年度当初計画していた第43回長崎県小学生バレーボール大会長崎市予選大会予定日（7月23日、7月24日）の開催を考えています。なお、大会方式についても改めて理事会にて協議を行い決定していきます。これに伴い、今後の大会日程についても変更しております。変更した大会日程は別紙に記載しております。

この数日間は長崎県内だけでなく長崎市内の新規感染者数も減少傾向です。しかし、今後も新型コロナウイルスの感染拡大の可能性について予断を許さない状況が続きます。現時点では、長崎市内で体育館を使用できないクラブも多くあり、また、医療に従事されているチーム関係者も多くおります。大会日程を大きく変更した理由として、長崎県大会の延期だけではなく、バレーボールに関わる多くの子どもたちや、その子どもたちを支える関係者の皆様が安心して、練習を含めた活動に取り組む環境が整ってから大会を開催したいという思いもあります。6月初旬には育館の開放停止期間が終わり、クラブ活動が再開できる予定ではありますが、合同練習や練習試合の解禁については未定です。これ以降も誰もが経験をしたことがない大変な状況が続くことには変わりはありません。皆様も健康と予防を第一にお過ごしください。